



校報

けむやま

矢巾町立煙山小学校

R2.5.19(火) 第5号

紫波郡矢巾町北矢幅 1-2

Tel.697-3163

今だからこそコミュニケーションを図りながら

例年であれば、朝は「運動会の歌」の大合唱、1時間目から6時間目まで休みなくどこかの学年の競技練習、休み時間や放課後には高学年が係活動の準備と練習、学校中が運動会に向けた大きなうねりの中にある5月ですが、今年は、まるで息をひそめたような毎日が淡々と流れています。

新年度がスタートして約1か月。途中で実質2日間の臨時休業をはさみながらも教育活動が行われていますが、全校が一度に集う機会は一度もなく、1年生を迎える会は校庭で1年生と6年生だけが参加する形で行い、児童総会は事前に提出された質問書に対して会長や委員長が放送で回答する形に変更しました。様々な活動が制約を受ける中、子供たちは、4月に転任してきた先生方から「児童数が600名以上の学校とは思えない。」と驚かれるほど落ち着いた生活ぶりで日々過ごしています。

しかし、スクールカウンセラーの先生は、先日6年生全員と面談した印象を「今はどの児童もコロナ関連でのストレスが高く、以前とは違う生活に違和感を持っているようでした。…見えないストレスと闘っている子供が多い印象を受けました。」と語ってくれました。落ち着いて生活しているからよしとするのではなく、一人一人の小さな行動や変化に目を向け、気持ちに寄り添った指導・支援が必要だと痛感させられました。

学校としての保護者面談は中止せざるを得ませんでした。個別の面談については配慮しながら行えば問題はないと考えています。学校と保護者が適切にコミュニケーションを図ることが子供たちにとって一番の安心・安全につながると考えます。気になることがあれば遠慮なく担任までご連絡ください。

写真で見る



(株) シリウス様より5年生に「防災を学ぶ世界地図」をいただきました。

入学から1か月、1年生は自分たちで掃除ができるように現在修行中!



(株) 信幸プロテック様、(株) UDトラック様よりそれぞれ300枚のマスクをいただきました。



